

## 〈令和3年度〉ミライカナエル活動サポート事業 ステップアップ支援コース

<b>団体名</b>	障がいのアナ
<b>事業名</b>	「障がいのアナ」web サイト改革
<b>補助金額</b>	500,000円

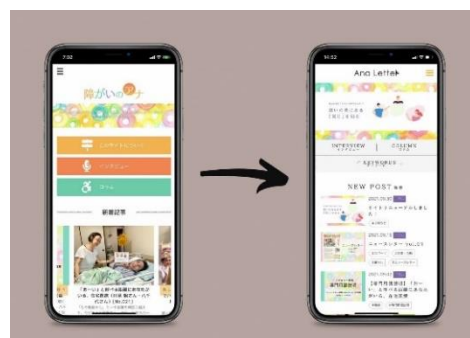
### 事業の目的

多くの方にとって使いやすいサイトの構築が必要になり、本事業を実施した。当団体は、市内の「障がい」「福祉」に関する想いや活動を伝え、一人ひとりの価値観を柔らかく広げる活動をおこなっている。webメディアの特性上、掲載する記事はすべてweb上にあるため、サイトの「見やすさ」「検索しやすさ」「情報の多さ」が重要である。インタビュー活動以前にwebサイトが完成していたため、活動を開始すると、サイトのカテゴリーが実態と合わない、新着記事が見つけにくい、検索機能が乏しい等の課題が浮き彫りになった。MUDを取り入れたサイトリニューアルのため、本事業を実施した。

### 事業の内容と成果・効果

#### ＜事業の経過と内容＞

- ・8月本事業の目的や内容をサイト上で伝え、リニューアルに向けたアンケートを実施。並行してウェブ制作会社と打ち合わせを開始。
- 9月 サイトデザイン案を完成し、サイト改修。  
一部リニューアルしたWebサイトを公開。
- 11月 新ロゴを含む、リニューアルが完了。サイトにはMUDを取り入れるため、UDフォントを使用契約。
- 12月 新サイトについてのアンケートを実施。



3月 事業評価として、掲載記事への満足度を含むアンケートを行った。(写真) サイト改修で見やすくなった画面

- ・インタビュー活動や広報活動は、リニューアル前でインタビュー2本、コラム4本、サイト公開時にコラム1本、サイト完成後はインタビュー7本、コラム4本を掲載。期間中には作業効率を高めるため、備品を購入し、Adobeコンプリートプランと契約。広報用のチラシ2種類(3000枚、5000枚)やカード(2500枚)を作成し、市内の公立学校や公民館等の約100ヶ所に配架を行ったほか、ニュースレターを2種作成しサポーター等へ送付。

#### ＜成果・効果＞

実施計画時に立てた成果目標について、アンケートを行った。

#### ①見やすさ・読みやすさ ②検索しやすさ

最終アンケートを得点化すると①見やすさ・読みやすさは9.16、②検索しやすさは8.88となり、目標とした9割以上の評価をほぼ達成できた。気になるキーワードの傾向も調査でき、今後のインタビューの参考にしていく。

#### ③インタビュー記事の拡充

インタビュー記事は9本となり、目標とした24本(3本×8ヶ月)の掲載はできなかった。サイト改修中は更新を止めたが、それ以外の期間でも計画通りの更新はできなかった。

#### ④総合的な評価(閲覧数、一人当たりの閲覧ページ数の平均、内容への評価)

期間中の閲覧数17,309、一人当たりの閲覧ページ数の平均は2.23となった。目標は、昨年のインタビュー活動開始から8ヶ月の20,143から3割増にあたる26,186、一人当たりの閲覧ページ数は平均2.39から3割増にあたる平均3.11であったが、どちらも達成できなかった。

記事の内容に関するアンケートでは9.38となり、9割以上の評価を得ることができた。アンケート自由記述でも「知ることで自分の世界も広がることを感じる」等の声があり活動目的に合致した効果が得られていると感じる。

### 事業を実施しての課題

事業の計画性に課題がある。基本となる計画性に無理があり、団体内で立てた目標をクリアすることが困難。伴走支援を受ける中で、団体の強みは、丁寧な取材と編集であり、長く読まれるインタビュー記事を作成していることに重きを置き、それを踏まえたアプローチが必要であると学んだ。軸をしっかりと置き、越えられるゴールを作りながら、活動する意義を教えてもらった。もう一つの課題は、継続性である。自分たちの継続性だけでなく、継続的に読みたくなる工夫も今後の課題であると感じる。変化させないこと、変化させること、閲覧者数の減少は、新着記事の少なさ以外にもあるかもしれないという視点をもって、課題と向き合っていきたい。